

TOKYO RAINBOW PRIDE 2023

東京レインボープライド 2023



変わるまで続ける

特定非営利活動法人 東京レインボープライド

2022年度 年間活動報告書

ANNUAL REPORT 2022/10/01~2023/09/30

『特定非営利活動法人 東京レインボープライド』(2015年8月設立)について

VISION

「らしく、たのしく、ほこらしく」をモットーに、
性的指向および性自認にかかわらず、すべての人が、
より自分らしく誇りをもって、
前向きに楽しく生きていくことができる
Happy!な社会の実現をめざしています。

MISSION

- 1. 可視化**
多様な性が存在することを
すべての人に見えるようにし、
理解を促進する。
- 2. 場づくり**
多様なセクシュアリティの人たちの
交流が生まれる場をつくり、
全国へ、世界へ、未来へと、
LGBTQ コミュニティをつなげる。
- 3. 課題の解消**
LGBTQ に対する
差別や課題を解消し、
Happy!な社会の実現に向け
行動する。

特定非営利活動法人 東京レインボープライド
2022年度 年間活動報告書

目次

特定非営利活動法人 東京レインボープライドについて	1
TRP2023 イベントについて	2
TRP2023 テーマ&キービジュアル	3
TRP2023 会場MAP	4 - 5
TRP2023 プライドパレード	6 - 7
TRP2023 ステージ	8 - 9
TRP2023 ブース	9
interfm	10
TRP スクール	10
メンバーインタビュー (ステージ)	11
メンバーインタビュー (パレード)	12
メンバーインタビュー (ファンコミュ)	13
代表対談 (2022年度振り返り・今後の展望等)	14 - 15
グッズ紹介・寄付のお願い	16

沿革

- 2011**
■ 2011年5月
任意団体 <東京レインボープライド> 設立
- 2012**
■ 2012年4月29日(日・祝)
『東京レインボープライド2012』開催
テーマ: Power of Rainbow
参加人数: 4,500人
- 2013**
■ 2013年1月
任意団体 <東京レインボーウィーク> 設立
■ 2013年4月28日(日)
『東京レインボープライド2013』開催
参加人数: 12,000人
■ 2013年4月27日(土)~5月6日(月・祝)
『東京レインボーウィーク2013』開催
参加人数: 15,000人
- 2014**
■ 2014年4月27日(日)
『東京レインボープライド2014』開催
テーマ: 人生いろいろ♪ 愛もいろいろ♥
参加人数: 15,000人
■ 2014年4月26日(土)~5月6日(火・祝)
『東京レインボーウィーク2014』開催
テーマ: 2014年、東京のゴールデンウィークを、
レインボーウィークに!!
参加人数: 12,000人
■ 2014年10月
<東京レインボープライド>
<東京レインボーウィーク> 統合

- 2015**
■ 2015年4月25日(土)~5月6日(水・祝)
『東京レインボープライド2015』開催
総動員数: 60,000人
● PARADE & FESTA:
4月25日(土) & 26日(日)
● RAINBOW WEEK:
4月25日(土)~5月6日(水・祝)
■ 2015年8月10日
<特定非営利活動法人 東京レインボープライド> 設立
- 2016**
■ 2016年4月29日(金・祝)~5月8日(日)
『東京レインボープライド2016』開催
テーマ: BEYOND THE RAINBOW
総動員数: 70,500人
● PARADE & FESTA:
5月7日(土) & 8日(日)
● RAINBOW WEEK:
4月29日(金・祝)~5月8日(日)
- 2017**
■ 2017年4月29日(土・祝)~5月7日(日)
『東京レインボープライド2017』開催
テーマ: CHANGE ー未来は変えられるー
総動員数: 105,000人
● PARADE & FESTA:
5月6日(土) & 7日(日)
● RAINBOW WEEK:
4月29日(土・祝)~5月7日(日)

- 2018**
■ 2018年4月28日(土)~5月6日(日)
『東京レインボープライド2018』開催
テーマ: LOVE & EQUALITY ~すべての愛に平等を。
総動員数: 150,000人
● PRIDE PARADE & PRIDE FESTIVAL:
5月5日(土・祝) & 5月6日(日)
● RAINBOW WEEK:
4月28日(土)~5月6日(日)
■ 2018年10月8日(月・祝)
『TOKYO LOVE PARADE』開催
テーマ: LOVE & EQUALITY ~すべての命に平等を。
参加者数: 500人
- 2019**
■ 2019年4月27日(土)~5月6日(月・祝)
『東京レインボープライド2019』開催
テーマ: I HAVE PRIDE あるがままを誇ろう。
総動員数: 204,000人
● PRIDE PARADE & PRIDE FESTIVAL:
4月28日(日) & 29日(月・祝)
● RAINBOW WEEK:
4月27日(土)~5月6日(月・祝)
- 2020**
■ 2020年4月25日(土)~5月6日(水・祝)
『東京レインボープライド2020』オンライン開催
テーマ: Your Happiness is My Happiness
~あなたの幸せは、わたしの幸せ~
総参加者数: 450,000人
● TRP2020 オンライン
『#おうちでプライド』トークライブ & パレード:
4月25日(土) & 26日(日)
● オンラインプライドウィーク:
4月25日(土)~5月6日(水・祝)

- 2021**
■ 2021年4月24日(土)~5月5日(水・祝)
『東京レインボープライド2021』オンライン開催
テーマ: 声をあげる。世界を変える。
Our Voices, Our Rights.
総参加者数: 1,600,000人
● TRP2021 オンライン 『#おうちでプライド』:
4月24日(土) & 25日(日)
● オンラインプライドウィーク:
4月24日(土)~5月5日(水・祝)
- 2022**
■ 2022年4月22日(金)~6月26日(日)
『東京レインボープライド2022』開催
テーマ: 繋がる、見える、変わる
Change the Future Together
総参加者数: 1,500,000人
● プライドパレード & プライドフェスティバル:
4月22日(金)~24日(日)
● プライドウィーク:
4月22日(金)~5月8日(日)
● プライドトークライブ オンライン:
6月25日(土)~26日(日)
- 2023**
■ 2023年4月22日(土)~5月7日(日)
『東京レインボープライド2023』開催
テーマ: 変わるまで、続ける
Press on till Japan changes.
総参加者数: 240,000人
● プライドパレード & プライドフェスティバル:
4月22日(土) & 4月23日(日)
● プライドウィーク:
4月22日(土)~5月7日(日)

- 正式名称：

東京レインボープライド 2023 TOKYO RAINBOW PRIDE 2023

- テーマ：「変わるまで、続ける」
- 期間：2023年4月22日(土)～5月7日(日)
- 場所：東京都渋谷区代々木公園イベント広場、他協力施設や公共スペース
- 参加費：無料
- 主催：特定非営利活動法人 東京レインボープライド
- 後援：渋谷区(対象期間：4月22日～4月23日/プライドパレード&プライドフェスティバル)
- スポンサー企業・団体総数：276団体
- メディア露出数：3,576件(TV21件、新聞28件、Web3,527件)
 <提携メディア> InterFM897、COURRIER JAPON
 <PRパートナー> 株式会社ギークピクチャーズ、株式会社アンティル

プライドパレード&プライドフェスティバル

開催日：4月22日(土)～4月23日(日)

- プライドパレード参加者：10,000人/梯団数39

- プライドフェスティバルのべ動員数：230,000人

[内訳：4月22日(土) 100,000人/4月23日(日) 130,000人]

プライドウィーク

開催日：4月22日(土)～5月7日(日)

- 開催イベント数：70/10,000人



東京レインボープライド 2023



変わるまで続ける
Press on till Japan changes.

変わるまで、続ける Press on till Japan changes.

つながることで課題を可視化し、より良く変えていこうと、一人ひとり、一つひとつの積み重ねでこまできた。

しかし、女性の社会進出は進んでも男女格差はちぢまらない。働き方や生活様式が多様化しても、自らの苗字は選択できない。障害があることによる不平等や格差も思うように埋まらない。これだけダイバーシティの大切さは広まって、インクルージョンが足りていない。

LGBTQもまた同じく、言葉の認知度は間違いなく上がったけれど、当事者の置かれる状況はさほど変わらない現実がある。

いじめ、差別、偏見。かき消される声なき声。

パートナーシップ制度は広がっても婚姻の平等は実現しない。

目まぐるしく変わる世界の中で、日本は変わるのだろうか。

課題がはっきり見えてきた今だからこそ、

変えられないもどかしさが募る。

今、改めて声をあげよう。

私たちはここにいる。

24時間365日、あらゆる世代のあらゆる場所に。

これまでもこれからも、共に生きていることを。

景色が変わるまで、続けよう。

多様な誰もが公平に、そして幸せに暮らせる未来のために。

テーマ決定の背景

TRPは昨年で10周年を迎えました。振り返れば大きな前進があったことは間違いありません。

しかし、LGBTQ、ダイバーシティ、インクルージョンの考え方が広まり、社会が大きく変わってきた一方で、まだまだ解決できない多くの課題に直面している現実があります。

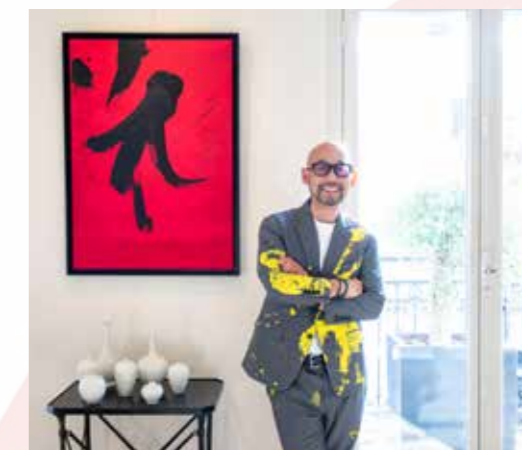
わたしたちに何ができるのかを考えた時、それはどんなときも「諦めずに変わるまでやり続けること」だと考え、強い思いを込めこのテーマをかかげました。

メインビジュアルを手掛けたMAAYA WAKASUGI氏より

初めて東京のプライドパレードに参加したのは1996年。沿道を緊張と喜びで行進したことを、昨日のことのように覚えています。その後27年。G7でLGBTに関する法整備がないのは日本だけ。フランスに住んでいると、世界を見回してみると、この違いに驚きを隠せません。日本のLGBTQ+の現在の状況が好転する事を祈念して、テーマである「変わるまで、続ける」、縁起の良い虹色の扇を揮毫いたしました。

Maaya Wakasugi 書道家 / アーティスト

1977年岡山県生まれ。6歳より書道を始め、17歳で個展開催。書の名門・大東文化大学 中国文学科を卒業。古典的な書スタイルにとられないモチーフ選びや芸術性の高い表現が世界的に評価されている。NY ART EXPO (New York)、NEXT STEP BIENNALE (Paris)に出品。ニューヨーク近代美術館でパフォーマンス。2017年にはNHK大河ドラマ『おんな城主直虎』の題字を揮毫。現在フランスのボルドー在住。



©Gilles Bassignac

TRP2023 会場 MAP



毎月1回のペースで交流の場として開催している「TRPスクール」が代々木の会場に登場！これまでのTRPスクールの紹介や参加者の方との交流も予定しています。



10代、20代のボランティアスタッフを中心に活動しているプロジェクト「YOUTH PRIDE JAPAN」。今年はユース世代の交流の場としてブースを作るので、ぜひお立ち寄りください！



会場内特設ラジオブースから生放送！
interfm Find Your Colors with TOKYO
RAINBOW PRIDE2023 Special
『変わるまで、続ける』
OA日時：4月22日（土）11時00分～14時44分
DJ：ブルボンヌ



企業・団体等	
名称	ZONE NO.
あ IrisB & 藤岡紫苑.com	BLUE 23
アクサ	YELLOW 35
アクセント株式会社	BLUE 16
NPO 法人 akta	YELLOW 8
株式会社アジャイルウェア	BLUE 18
The Adecco Group	RED 28
アドビ株式会社	RED 2
アパナード株式会社	BLUE 15
アマゾンジャパン	GREEN 15
American Express International Inc.	GREEN 2
アルゼンチン共和国大使館	PURPLE 8
EY Japan	BLUE 26
Indeed	GREEN 5
iOdoni ~ 彩り × 踊り ~ sponsored by Tetra Tokyo G.K.	RED 21-1
VANS JAPAN	RED 25
wiDthlast	ORANGE 25
ウィーヘルスクエア株式会社	YELLOW 4
ウィーヘルスクエア (#Update HIV)	YELLOW 12
Uber Japan	ORANGE 14
え AIG ジャパン・ホールディングス株式会社	RED 4
SR LGBTQ & Allies (社会保険労務士LGBT&アライ)	ORANGE 29
NHK	RED 9
NTTグループ	RED 13
FTM マガジン LapH	ORANGE 35
MSM All Japan	YELLOW 9
MSD	GREEN 12
LGBTQ-AIly プロジェクト	RED 20
LGBTQ Tourism Booth	RED 14
NPO 法人 LGBT の家族と友人をつなぐ会	ORANGE 18
一般社団法人 LGBT 法連合会	ORANGE 52
おオーストラリア大使館	PURPLE 5
お茶の水女子大学・石丸ゼミ	PURPLE 22
乙女塾 sponsored by Tetra Tokyo G.K.	RED 21-4
オランダ王国大使館	PURPLE 7
カラフルファミリーセッション	GREEN 22
か キールズ	RED 24
キャップジェミニ株式会社	ORANGE 8
協和キリン株式会社/協和キリン労働組合	ORANGE 4
キリアド・サイエンス株式会社	RED 23
キンドリルジャパン株式会社	YELLOW 34
PRIDE at Google Japan	BLUE 1
OPP (Queer Publishers' Products)	ORANGE 21
グリーンピース・ジャパン	ORANGE 22
け GAY GAMES Hong Kong	GREEN 8
ゲイ専用結婚相談所プリッジラウンジ	BLUE 14
KPMG ジャパン	YELLOW 3
一般社団法人 Get in touch	ORANGE 37
こ Koala Sleep Japan 株式会社	RED 15
Team Coca-Cola	GREEN 13
こどもまふ	GREEN 22
さ 相模ゴム工業株式会社	ORANGE 6
サノフ株式会社	BLUE 4
サントリーホールディングス株式会社/サントリー食品インターナショナル株式会社	YELLOW 17
し GSK (グラクソ・スミスクライン株式会社)	YELLOW 7
GX3 UNDERWEAR	GREEN 9
G-FRONT 関西	ORANGE 38
株式会社ジェイエイシーリクルートメント	ORANGE 15
J baby	BLUE 19
シスコシステムズ合同会社	BLUE 4
渋谷区役所	PURPLE 17
Jack'd	BLUE 11
JAPAN PRIDE NETWORK	PURPLE 1
ジャンポール・ゴルチエ「ファッション・ブリーク・ショー」	ORANGE 10
ジュネスグローバル合同会社	ORANGE 11
ジョンソン・エンド・ジョンソン 日本法人グループ	GREEN 1
特定非営利活動法人 Startline.net	ORANGE 20
スペイン政府観光局	RED 8
スベティファイジャパン株式会社	GREEN 11
株式会社スワン	BLUE 24
せ 株式会社セルスフォース・ジャパン	RED 8
セガサミーグループ	RED 11
ゼロリノベ	GREEN 21
全国日蓮宗青年会	GREEN 18
全国ユニオン	ORANGE 27
そ ソウル・ウィア・カルチャー・フェスティバル (서울퀴어문화축제)	PURPLE 13
株式会社ソニー・インタラクティブエンタテインメント	GREEN 4
SORA	GREEN 14
SOLUNA ESPERANZA	ORANGE 36
た 大学ダイバーシティ・アライアンス	PURPLE 18
TAIWANIZE	ORANGE 41
台湾伴侶盟 X 台湾紅絲帶	PURPLE 12
武田薬品	GREEN 20
タヒチ観光局	RED 7
タムズ ファミリー	ORANGE 2
チエリグループ	RED 18
千葉県弁護士会・レインボー千葉の会	ORANGE 30
中央大学ダイバーシティセンター	PURPLE 20
駐日欧州連合代表部 with スウェーデン大使館・ベルギー大使館・アイルランド大使館	PURPLE 3
つ 筑波大学	PURPLE 19
て TikTok Japan	ORANGE 33
Tetra Tokyo 合同会社	GREEN 10
TELL sponsored by Tetra Tokyo G.K.	RED 21-2
テロイトトーマツグループ	BLUE 8
dentsu Japan	GREEN 14
テンブル大学ジャパンキャンパス	PURPLE 24
ドイツ連邦共和国大使館	PURPLE 4
と 東京10市 net	PURPLE 16
東京都	PURPLE 14
東京弁護士会	ORANGE 31
同性パートナー紹介サービス リザライ	ORANGE 24
ドクターマーチン	RED 12
豊島区	PURPLE 15
DRAG QUEEN PROJECT TOKYO	GREEN 3
(株)ドン・キホーテ	RED 19

企業・団体等	
名称	ZONE NO.
な ナイキジャパン	ORANGE 8
株式会社中島重商店	BLUE 5
に (一社) にじーず+TRanS	ORANGE 34
にじろがぞく	GREEN 22
NPO 法人にじろがぞく	ORANGE 19
「nji-depot」LGBTQ+ & Ally のためのアクセサリ&雑貨専門店	BLUE 22
日本アイ・ビー・エム株式会社	YELLOW 19
NPO 法人 HIV 陽性者ネットワーク・ジャンプラス	YELLOW 10
日本オーチス・エレベーター株式会社	BLUE 10
日本司法書士会連合会	ORANGE 43
日本たばこ産業株式会社	GREEN 4
日本テレビホールディングス	RED 10
日本マイクロソフト株式会社	YELLOW 14
日本ロレアル株式会社	RED 27
の 野村ホールディングス株式会社	RED 30
は ハーソルグループ	RED 49
NPO 法人ハートをつなごう学校	ORANGE 17
特定非営利活動法人パープル・ハンズ	ORANGE 42
Happy Socks	ORANGE 7
ハウスオブ外食 Haus of Gaishoku sponsored by Tetra Tokyo G.K.	RED 21-3
離散倶楽部	YELLOW 13
バナソニック ホールディングス株式会社	YELLOW 1
バルクホールディングスグループ	GREEN 17
バルファム ジャパン	BLUE 7
ひ PwC Japan グループ	YELLOW 1
合同会社 PVH ジャパン	RED 51
ヒュンメル	ORANGE 12
ふ 株式会社ファンケル	BLUE 2
プライドセンター大阪	PURPLE 11
特定非営利活動法人プライドハウス東京	PURPLE 10
プライベートケアリク東京	BLUE 17
freee 株式会社	BLUE 3
株式会社プリンス	ORANGE 3
株式会社プリンススクエア	ORANGE 13
ブルームバーグ L.P.	YELLOW 20
ブルデンシャル・ホールディング・オブ・ジャパン株式会社	BLUE 13
NPO 法人ふれいず東京	YELLOW 11
へ 米国大使館	PURPLE 2
BASE 株式会社	RED 52
ヘイズ・ジャパン	ORANGE 23
は 僕らの移住生活 sponsored by 糸浜株式会社	BLUE 12
ボストン・コンサルティング・グループ合同会社	RED 5
HOTEL GROOVE SHINJUKU	GREEN 19
Polaris	BLUE 21
ま MarriageForAllJapan	PURPLE 9
丸井グループ	YELLOW 5
まるっとインクルーシブ病院の実装プロジェクト	BLUE 9
み 三井住友トラスト・ホールディングス株式会社	YELLOW 4
特定非営利活動法人 MixRainbow@	ORANGE 26
MOVE by Qoo10	RED 24
株式会社ムーンスター	RED 3
ヤマハ発動機株式会社・ヤマハ株式会社	RED 22
ゆ ユニリーバ・ジャパン・ホールディングス合同会社	RED 1
5 ライフネット生命保険株式会社	BLUE 25
楽天グループ株式会社	GREEN 3
ランスタッド株式会社	PURPLE 8
り 認定 NPO 法人 ReBit	ORANGE 16
麗谷大学	PURPLE 23
71 NPO 法人レインボーコミュニティ colLabo	ORANGE 40
NPO 法人レインボー・リール東京	ORANGE 39
連合	ORANGE 28
work with Pride	ORANGE 1
ワークデイ株式会社	RED 14
早稲田大学 GS センター・LGBT 福門会	PURPLE 21
NPO 法人 Waffle	BLUE 20

飲食	
名称	ZONE NO.
あ 浅草 藤とことん	RED 48
ALAMAS CAFE	RED 42
足湯 cafe&bar どん浴、どろぶね、R.B.Doumo	RED 33
い イケアフード	RED 36
イーリヤブランカ	RED 32
いろり茶屋 火処	RED 46
え エリジス	PURPLE 27
お おぼひアン CHANNEL	RED 38
か CASANATURAL/GUAVABERRY	RED 29
かってん	RED 45
さ Sankeys PENTHOUSE	PURPLE 26
し CIELITO LINDO BAR & GRILL	RED 30
ず SKYY BLUE	RED 35
スプラウト	RED 43
た タイムフードサービス	RED 31
タイ料理 パーン・フータイ	RED 44
台湾佐記麵線&BAR 2's CABIN	RED 39
に 西麻布 WAGYU BOMB	PURPLE 29
は 晴屋	PURPLE 28
ひ アー・キャッツ	PURPLE 30
ピアメーデル東京	RED 37
ヒルトングループ (コンラッド東京・ヒルトン東京・ヒルトン東京ベイ)	RED 34
ま MAMIANA 沖縄	RED 40
丸亀製麺 (トリドール HD)	RED 41
み Meat&SheIIish TONTOKOBOY	RED 47
や 焼き立てメロンパン HAPPYHAPPY	PURPLE 25

TRP2023 プライドパレード

プライドパレード

実施日時：2023年4月24日(日) 13:00～
 プライドパレード参加者：10,000人
 梯回数：39



今年はG7をはじめとする各国大使や大使館関係者が集まる「Pride7+（プライドセブンプラス）」、北欧5カ国大使館の「在京北欧大使館」グループに加え、台湾、韓国の団体など世界中から参加。また、新型コロナウイルスによる規制緩和を受けて、4年ぶりに声出しを解禁。参加者それぞれが「変わるまで、続ける」というテーマを胸に渋谷・原宿の街を闊歩し、さらなる一体感が生まれたプライドパレードとなりました。



東京レインボープライドパレード2023パレードルート



プライドパレード出展団体・企業一覧

全61団体・社（LGBTQ+関連団体14団体、企業41社、海外コミュニティ4団体）※主催者を除く

●LGBTQ+活動団体

MarriageForAllJapan- 結婚の自由をすべての人に / Family Pride（一般社団法人こどもつづ、NPO法人LGBTの家族と友人をつなぐ会、NPO法人ハートをつなごう学校、にじいろかぞく、ひゅっ家） / Power of Education～自分らしくいられる未来を作ろう～ / 西町インターナショナルスクール / spindle- あなたらしく繋がれる場所へ- / トランスマーチ in TRP2023 (Transgender Japan) / バイセクシュアルの交流会 / 一般社団法人Get in touch / NPO法人Waffle / OfficeBrillier × AISO TOPE LOUNGE (株式会社カベラスティナー) / GRAMMY TOKYO / MISS INTERNATIONAL QUEEN JAPAN / #Update HIV (公益財団法人エイズ予防財団、akta、ぶれいす東京、JaNP+、ヴィーブヘルスケア株式会社、ギリアド・サイエンス株式会社) / Love & Aid MIDWIVES' Pride (東京都助産師会等) / 「変わるまで、伝え続ける」(メディア・レインボー・アライズ) / work with Pride (特定非営利活動法人グッド・エイジング・エールズ)

●海外コミュニティ

PRIDE 7+ (G7各国・EU等の在日各国大使館有志) / 在京北欧大使館 (北欧5カ国大使館 (アイスランド、スウェーデン、デンマーク、ノルウェー、フィンランド) 等) / 台湾伴侶盟 X 台湾紅絲帶 (台湾パートナーシップ権利推進連盟、台湾レッドリボン基金会) / ソウル・クィア・カルチャー・フェスティバル

●企業

チェリオグループ / セールスフォースジャパン / 日本アイ・ビー・エム株式会社 / セガサミーグループ / VANS JAPAN / 日本マイクロソフト株式会社 / アクサ / プルムバーグ L.P. / PwC Japan グループ / MOVE by Qoo10 / アバナード株式会社 / 野村ホールディングス株式会社 / アクセンチュア株式会社 / 株式会社ソニー・インタラクティブエンタテインメント / Team Coca-Cola / The Adecco Group / LGBT ファイナンス / MSD / Tinder Japan / アマゾンジャパン / 株式会社中島商店 / 日本ロリアル株式会社 / American Express International Inc. / パナソニック コネクト株式会社 / パナソニック ホールディングス株式会社 / パーソルグループ / 楽天グループ株式会社 / Indeed / GSK / ワークデイ株式会社 / スポティファイジャパン株式会社 / ジョンソン・エンド・ジョンソン 日本法人グループ / Apple / AIG ジャパン・ホールディングス株式会社 / ドクターマーチン / EY Japan / デロイト トーマツ グループ / アストラゼネカ株式会社 / Koala Sleep Japan 株式会社 / シスコシステムズ合同会社 / NTT グループ



TRP2023 ステージ & ブース

ステージ



©TRP2023

DAY 1 4月22日(土)

今年も代々木公園にて、開催12年目となった「東京レインボープライド2023」がスタートしました。ステージには「Happy Pride!」という挨拶とともにドラッグクイーン・タレントのペビーヴァーギーさんがMCとして登壇しました。はじめに共同代表理事の山田なつみから、「東京レインボープライドの活動は、昨年で10周年を迎えました。振り返れば大きな前進があったことは間違いありませんが、いまだ多くの課題に直面しています。そんな中で私たちにできることは「諦めずに変わるまでやり続けること」だと考え、このテーマを掲げました」と話し、多くの人の想いが詰まったTRP2023が幕を開けました。

ステージプログラムでは公募アーティスト4組が登場。東京太鼓倶楽部さんをトップバッターに、おばけまくらさん、Siraskaさん、LIONESSESさんが会場を盛り上げました。さらに、今年是一般公募の映像作品の上映。2日間に渡って4本の作品を上映しました。



続いて東京レインボープライドおなじみの新宿二丁目発・本格派DIVAユニットの八方不美人さん、さらに国内外で活躍するAISHO NAKAJIMAさんが個性あふれるパフォーマンスで観客を魅了しました。興奮冷めやらぬなか、続けてお笑いタレントのミラクルひかるさんが登場。そして1日目のラストを飾ったのは5年ぶりの登場となった東京ゲゲゲイさん。笑いあり、感動あり、鳥肌ありの圧巻のパフォーマンスで1日目が終了しました。

DAY 1

司会



ペビーヴァーギー 様



山田なつみ

ゲストアーティスト



八方不美人 様 Aisho Nakajima 様 ミラクルひかる 様 東京ゲゲゲイ 様



LIONESSES 様 Siraska 様 おばけまくら 様 東京太鼓倶楽部 様

DAY 2 4月23日(日)

2日目は、ブルボンヌさんと小原プラスさんがMCを担当。午前には各国の駐日大使・公使ならびに日本国内の各政党の代表者が登壇。過去最多の18カ国もの駐日大使・公使が登場し、アメリカ大使館をはじめ9カ国から日本のLGBTQの現状に関するメッセージ、スピーチをいただきました。世界から見た日本の実情を改めて知る機会となりました。

TRP2023のテーマ曲であるリナ・サワヤマさんの「This Hell」とともに、ご本人からの日本のLGBTQ当事者に向けた熱いメッセージがステージ・会場に設置されたビジョンから流れ、会場を彩りました。



午後のステージでは、根強いファンも多いENVii GABRIELLAさん、ryuchellさんが登場。ryuchellさんは曲間のトークで「人が人を愛する」ということに決まった形はないと思います。愛する人としか作れないそれぞれの愛の形、それを選ぶ権利があると信じています。私もそれを信じて歩いていく決意をしたので、どうか皆さんにも愛をあきらめないで生きてほしいと思います」と想いを語りました。

その後は特別コラボのDRAG QUEENS with バービー(フォーリンラブ)さん、そして大トリには美川憲一さんがきらびやかな衣装を身にまとって登壇。名曲「さそり座の女」を含む全5曲を披露しました。トークで美川憲一さんは「信念をもって自分らしく生きることが後悔のない生き方だと思うわ。やられたらやり返すくらいの気持をもつことが大事。負けんじじゃないのよ」と語りかけました。フィナーレは美川憲一さんの呼びかけでドラッグクイーンが一斉にステージへ。今年も多くの人が集い、想いや感動を共有できたことへの喜びと、より良い未来に向けて一人ひとりが行動し続けていく決意を胸に、大盛況のうちに東京レインボープライド2023は幕を閉じました。

DAY 2

司会



ブルボンヌ 様



小原プラス 様

ゲストアーティスト



Pride Choir Tokyo 様 ENVii GABRIELLA 様 バービー(フォーリンラブ) 様 ryuchell 様



美川憲一 様

ブース



©TRP2023

イベント広場内には昨年の116から大幅に規模を拡大した220以上のブースが出展。主催ブースからは、TRPが1回ベースで開催している交流の場「TRPスクール」と10代・20代のボランティアメンバーで構成された「YOUTH PRIDE JAPAN」のブースが初登場。さらに、全国のプライド団体が集結した「JAPAN PRIDE NETWORK」のブースでは、訪れた参加者と「変わるまで、続ける」をテーマに日本地図をレインボーに染め、代々木の会場から全国各地へと活動の輪をつなげました。

interfm & TRPスクール

interfm




Find Your Colors with
TOKYO RAINBOW PRIDE
Every Saturday 11:00 - 12:00
DJ: ブルボンヌ

interfm

interfm と TOKYO RAINBOW PRIDE が
タグを組み、ダイバーシティ、多様性のある
社会が叫ばれる中で、毎回取り上げる様々
なトピックスやゲストの方との会話を通し、
まだまだ残る、様々な課題や問題を可視化
し、本当の意味での多様性と、愛のある社会
を目指していく番組です。

URL <https://www.interfm.co.jp/trp>
放送時間 毎週土曜 11時～12時

TRPスクール



TRPスクールは、テーマに沿ってゲスト先生をお呼びし、LGBTQをはじめ、
多様な社会について学び、参加者同士が交流できる場として月1回のペース
で開講しています。
LGBTQ・アライの方はもちろん、どなたでもご参加いただけます。
2021年10月よりスタートしました。

詳細及びアーカイブ動画はこちら↓
<https://tokyorainbowpride.org/activities/school/>

2022年10月22日(土)
テーマ
**『結婚の平等』の
実現を目指して**
講師
三輪 晃義 様

2023年1月21日(土)
テーマ
**自分も、みんなも、安心して
わくわくするために
できることってなんだろう？**
講師
進藤 夏葉 様
教育系パラレルワーカー

2023年5月20日(土)
テーマ
**語ろう！行こう！
TRP2023→2024**
ミニゲスト
TRP2023 ボランティア参加者

2022年11月19日(土)
テーマ
**東アフリカの
LGBTI 難民について**
講師
嶋田 聡美 様
一般社団法人 Rainbow Refugee Connection Japan 代表

2023年2月18日(土)
テーマ
**LGBTQ+と家族
～親・子それぞれの思い～**
講師
ゆーみん 様
共生社会をつくる性的マイノリティ支援全国ネットワーク (共生ネット)

2023年6月17日(土)
テーマ
**初リアル開催！
TRPスクール
プライドマンス特別編**

2022年12月17日(土)
テーマ
LGBTQ+とヘルスケア
講師
坂井 雄貴 様
医師 / 一般社団法人にじいろドクターズ 代表理事

2023年3月18日(土)
テーマ
アフタースクール
講師
参加者のみなさま

2023年7月22日(土)
テーマ
**ライブ配信でお届け
【TRPスクール@インスタ部】
話そう！質問しよう！**

年の瀬が迫る12月、皆さんでひろく「ヘルスケア」
について、一緒に考えてみませんか？

メンバーインタビュー / ステージ

TRP2023の楽しみ方は？
ステージの裏側にある「伝えたい」思い

白田：今年のステージ構成は「アーティストライ
ブ」「大使・政治家のスピーチ」「公募映像」の3つ。
「日本が変わっていくことを私たちは望みます」と
いうテーマを掲げているので、各国駐在大使館大使
や各政党代表者スピーチ、国内外で活躍している
アーティストなど、日本の「PRIDE」を日本だけ
でなく世界に向かって発信することを意識して
ブックアップしました。

そして、今年のヘッドライナーは歌手生活59年と
ひとつの業界で長く深くキャリアを積まれている
美川憲一さん。演者の幅を広げつつ、すべての根
根を越えて参加してくれた方が楽しんでもらえる
ステージ作りを目指しました。

白田：仲間と一緒に楽しむのはもちろん、一人では
ないというLGBTQ当事者に勇気をくれる場
参加者みんながつながる場であってほしいと願
っています。ステージのキャストイングや構成を考
えています。昨年以上の盛り上がりを見ている
TRP2023のステージにはどんな想いが詰ま
っているのか、コンテンツ企画制作局長/ステー
ジリーダーの白田に語っていただきました！



白田 廣子
東京レインボープライド
コンテンツ局長
TRP2013のキャストイングに関わったのをきっかけに、ステー
ジリーダーとして統括。本職でもアーティストのマネジメントや
イベント制作、キャストイング、コンテンツプロデュースを行っ
ている。世の中の「おもしろい」を常に探し、欧米のビジネスス
タイルに興味を持っている。

白田：そもそも自分自身ステージリーダーとして、
何をすべきかを考えながら制作を続けています。
TRPの視点からいえば「LGBTQ」という単
語の訴求と当事者とイベントの可視化、それら
を担うのがステージの役割だと関わると決めた時
から強く意識してきました。ステージに立つパフォー
マーたちの力を借りて「ここに当事者がいる」「
「TRP」というイベントがある」「LGBTQ」と
いう言葉を知ってほしい」と訴求を続けてき
ました。そうした思いがある上で、TRPのイベ
ントはプラットフォームであり、みんながなが
る場になるよう毎年開催しています。アティ
ストだけでなく、公募による出演者、シンポジ
ウムや大使のスピーチなど、ステージに登壇する人と
TRPの参加者に向けてというものを発信した
らいいのか、毎年テーマに沿って考えています。

白田：盛り上がりを楽しみなステージですが、
キャストイングで大変だったことは？
白田：私がTRPのステージリーダーを務め始め
た7年前は演者さんのブックアップにとても苦戦し
ました。「なに、そのイベント？」と長く理解され
てこなかった時期を経て、少しずつ認知されるよ
うになって。そういう時代が終わり、今年やっと「時
が来たな」という感じです。TRPやイベントを
理解してくれる方が増えたのは、これまで出演し
てくれた演者さんの相乗効果は大きいですね。

白田：私も自分自身ステージリーダーとして、
何をすべきかを考えながら制作を続けています。
TRPの視点からいえば「LGBTQ」という単
語の訴求と当事者とイベントの可視化、それら
を担うのがステージの役割だと関わると決めた時
から強く意識してきました。ステージに立つパフォー
マーたちの力を借りて「ここに当事者がいる」「
「TRP」というイベントがある」「LGBTQ」と
いう言葉を知ってほしい」と訴求を続けてき
ました。そうした思いがある上で、TRPのイベ
ントはプラットフォームであり、みんながなが
る場になるよう毎年開催しています。アティ
ストだけでなく、公募による出演者、シンポジ
ウムや大使のスピーチなど、ステージに登壇する人と
TRPの参加者に向けてというものを発信した
らいいのか、毎年テーマに沿って考えています。



過去の当日タブロイド誌・オフィシャルガイドから
これまでゲスト出演して下さったみなさま

白田：私にはエンターテインメントの業界に20年以
上携わってきましたが、日本のエンタメは社会の
動きと日本のアーティストが表現するコンテンツ
が乖離しているなって少し違和感を持っている人
間なんです。
例えば欧米のアーティストは社会問題に対する
メッセージを歌った曲を当たり前に生み出し、し
て

白田：私にはエンターテインメントの業界に20年以
上携わってきましたが、日本のエンタメは社会の
動きと日本のアーティストが表現するコンテンツ
が乖離しているなって少し違和感を持っている人
間なんです。
例えば欧米のアーティストは社会問題に対する
メッセージを歌った曲を当たり前に生み出し、し
て

ただ華やかに盛り上げるだけではない、エンタメと社会
運動の融合を発信していきたいとステージリーダーとし
ての強い思いを話してくれた白田。「自分らしさとは？」
「多様性とは？」「Hardな社会って何？」など、あら
ためて意識する場として、TRP2023のステー
ジを楽しんでください！

白田：TRPを通じて「何かを考えるきっかけ」
になってもらえたらいい。ちょっと遊びにきて「あ
、こういう感じなんだ」「楽しいな」だけでもいい
です。LGBTQは、当事者でない自分から距
離の遠いものであり、関係ないものと捉えてしま
いがち。
身近なところにその存在が在ることを知る・つな
がるきっかけになればと毎年思っています。そ
の取っ掛かりを少しでも自分が作れたら嬉しいで
すね！

白田：TRPを通じて「何かを考えるきっかけ」
になってもらえたらいい。ちょっと遊びにきて「あ
、こういう感じなんだ」「楽しいな」だけでもいい
です。LGBTQは、当事者でない自分から距
離の遠いものであり、関係ないものと捉えてしま
いがち。
身近なところにその存在が在ることを知る・つな
がるきっかけになればと毎年思っています。そ
の取っ掛かりを少しでも自分が作れたら嬉しいで
すね！



自分の価値観や人生が変わるかも!? 交流の場がどんどん広がる TRP の活動



TAO 東京レインボープライド ファンコミュ部 リーダー
キヨ 東京レインボープライド ファンコミュ部

毎年多くの方が参加するTRPのボランティアについて、意外と多いのが「何をしているの?」という声。興味はあるけどもう少し情報ほしいという方の参考になればと、一般参加やボランティア活動を経て運営チームで活躍しているファンコミュニティ部門のTAOとキヨに話ってみました!

キヨ:自分が想定していない大人の姿を見ることができるとは大きい。以前の私は、LGBTQ当事者の仲間がほしいと思いつつも普通の女の子にならなくちゃと必死でした。「男性ウケする女の子」「学校に行く」とダメだと悩んでいて。でもTRPメンバーはいきなり留学したり、自分のセクシュアリティを堂々と伝えてくれる人がいますよ。

TAO:いるいる(笑)これだけの多種多様な人が集まれば、必然的に二人ひとりの背景は違っている。それを活かして何かこのものを作り上げているのは集団の強みだし、一人じゃできない。TRPの活動は、自分が助けることもあれば助けってもらうこともあります。

キヨ:人と違うことで別の何かを引き出せるのがTRP。「らしく、たのしく、ほこらしく」というTRPのモットーと明るさに救われたし、こういう生き方もあるんだとポジティブな思考が変わったと思います。

キヨ:私も仕事や学校では出会えない人たちと巡回会えと本当によかったと思います。

キヨ:初めましてだから言えない、できないといったことはあります。

TAO:うん。最低限守ってほしいルールはあるけど強制はない。TRPとして、その人らしさを尊重してあげたいです。熱心がんばっている方は運営チームからスカウトすることもあります!

キヨ:ボランティア参加者が「やりたい」「がんばりたい」と思うことに挑戦してもらえよう。配属を決めています。そして、どうやってTRPと関わりたいかヒアリングします。

キヨ:ボランティア参加者が「やりたい」「がんばりたい」と思うことに挑戦してもらえよう。配属を決めています。そして、どうやってTRPと関わりたいかヒアリングします。

自分らしさを大切に。TRP2023プライドパレードの魅力と楽しみ方!



まきし 東京レインボープライドパレードチームリーダー
2016年よりボランティア参加して以来、パレードのチームリーダーとして活躍。趣味はお酒で基本は何でもOK。居酒屋に行くのが大好きという反面、神社やお寺、歴史のある場所巡りなど、歴史的な建造物の中で頭を空っぽにして無になる瞬間も好き。

「変わるまで、続ける」をテーマに、活動の輪、応援の輪が広がる2023年のプライドパレード。リーダーのまきしに見てもらう楽しみ方、そしてパレードを通じてTRPが伝えたい「思い」を語っていただきました!

TAO:PRP2023プライドパレードの注目ポイントは? まきし:どのテーマのグループで歩くか、そこがパレードパレードの楽しみですが、今年は3つの主催者フット(装飾された乗り物)が見どころ。先頭を歩くTRPの主催者フット「東京レインボープライド」は、キービジュアルのイメージに合わせた「和」のフット車が登場します。2つ目は全国のプライドイベントの主催団体が集まった「JAPAN PRIDE NETWORK」。カミングアウトになるんじゃないか...と思っただけで思いを伝えてもらえたらと思います。そして3つ目は、10、20代が中心となる活動「YOUTH PRIDE JAPAN」。LGBTQの「Q」をテーマにメッセージを掲げてパレードを歩きます。ユース世代で同年代の人と交流したい方はこのグループに参加してもらいたいですね。

キヨ:私も仕事や学校では出会えない人たちと巡回会えと本当によかったと思います。

キヨ:ボランティア参加者が「やりたい」「がんばりたい」と思うことに挑戦してもらえよう。配属を決めています。そして、どうやってTRPと関わりたいかヒアリングします。

キヨ:初めましてだから言えない、できないといったことはあります。

TAO:うん。最低限守ってほしいルールはあるけど強制はない。TRPとして、その人らしさを尊重してあげたいです。熱心がんばっている方は運営チームからスカウトすることもあります!

キヨ:ボランティア参加者が「やりたい」「がんばりたい」と思うことに挑戦してもらえよう。配属を決めています。そして、どうやってTRPと関わりたいかヒアリングします。

キヨ:私も仕事や学校では出会えない人たちと巡回会えと本当によかったと思います。

キヨ:初めましてだから言えない、できないといったことはあります。

TAO:うん。最低限守ってほしいルールはあるけど強制はない。TRPとして、その人らしさを尊重してあげたいです。熱心がんばっている方は運営チームからスカウトすることもあります!

キヨ:ボランティア参加者が「やりたい」「がんばりたい」と思うことに挑戦してもらえよう。配属を決めています。そして、どうやってTRPと関わりたいかヒアリングします。



まきし:今年のパレード参加規模は1万人。コロナ前の2019年とはは変わらない規模で「楽しみです」という声もたくさんいただいています。コロナ禍のオンライン開催を区切り、新しい参加者たちも増えて、LGBTQへの関心が高まっていると感じますね。コロナ禍で気付かされたのが「何のためにパレードをやるのか?」ということ。参加者がどんな思いで歩いているのか、みんなが笑顔で歩いてくれているのか、リアルで開催していたときは実は参加者の声に触れることがなかったんです。それがオンラインになったことで「パレードがあつてのプライド」「はやくみんなに会いたい」など、参加者のリアルな声を拾い、企業や団体がどんな思いで参加しているのかあらためて知ることができました。

まきし:「今年のパレード参加規模は1万人。コロナ前の2019年とはは変わらない規模で「楽しみです」という声もたくさんいただいています。コロナ禍のオンライン開催を区切り、新しい参加者たちも増えて、LGBTQへの関心が高まっていると感じますね。コロナ禍で気付かされたのが「何のためにパレードをやるのか?」ということ。参加者がどんな思いで歩いているのか、みんなが笑顔で歩いてくれているのか、リアルで開催していたときは実は参加者の声に触れることがなかったんです。それがオンラインになったことで「パレードがあつてのプライド」「はやくみんなに会いたい」など、参加者のリアルな声を拾い、企業や団体がどんな思いで参加しているのかあらためて知ることができました。

まきし:「今年のパレード参加規模は1万人。コロナ前の2019年とはは変わらない規模で「楽しみです」という声もたくさんいただいています。コロナ禍のオンライン開催を区切り、新しい参加者たちも増えて、LGBTQへの関心が高まっていると感じますね。コロナ禍で気付かされたのが「何のためにパレードをやるのか?」ということ。参加者がどんな思いで歩いているのか、みんなが笑顔で歩いてくれているのか、リアルで開催していたときは実は参加者の声に触れることがなかったんです。それがオンラインになったことで「パレードがあつてのプライド」「はやくみんなに会いたい」など、参加者のリアルな声を拾い、企業や団体がどんな思いで参加しているのかあらためて知ることができました。

まきし:「今年のパレード参加規模は1万人。コロナ前の2019年とはは変わらない規模で「楽しみです」という声もたくさんいただいています。コロナ禍のオンライン開催を区切り、新しい参加者たちも増えて、LGBTQへの関心が高まっていると感じますね。コロナ禍で気付かされたのが「何のためにパレードをやるのか?」ということ。参加者がどんな思いで歩いているのか、みんなが笑顔で歩いてくれているのか、リアルで開催していたときは実は参加者の声に触れることがなかったんです。それがオンラインになったことで「パレードがあつてのプライド」「はやくみんなに会いたい」など、参加者のリアルな声を拾い、企業や団体がどんな思いで参加しているのかあらためて知ることができました。



TRP スクールの講義の様子 (第1回目)

キヨ:「TRP スクール」とは? TAO:TRPスクールは、さまざまなセクシュアリティを絡めたフリスクール形式で行っている交流の場です。今はオンラインがメインで毎月1回の二部構成。一部は講師を招いてLGBTQやセクシュアリティに関わる内容の講義。二部は講義の質疑応答と座談会をするアフタースクール。これを継続的に開催しています。

キヨ:「TRP スクール」とは? TAO:TRPスクールは、さまざまなセクシュアリティを絡めたフリスクール形式で行っている交流の場です。今はオンラインがメインで毎月1回の二部構成。一部は講師を招いてLGBTQやセクシュアリティに関わる内容の講義。二部は講義の質疑応答と座談会をするアフタースクール。これを継続的に開催しています。

キヨ:「TRP スクール」とは? TAO:TRPスクールは、さまざまなセクシュアリティを絡めたフリスクール形式で行っている交流の場です。今はオンラインがメインで毎月1回の二部構成。一部は講師を招いてLGBTQやセクシュアリティに関わる内容の講義。二部は講義の質疑応答と座談会をするアフタースクール。これを継続的に開催しています。

キヨ:「TRP スクール」とは? TAO:TRPスクールは、さまざまなセクシュアリティを絡めたフリスクール形式で行っている交流の場です。今はオンラインがメインで毎月1回の二部構成。一部は講師を招いてLGBTQやセクシュアリティに関わる内容の講義。二部は講義の質疑応答と座談会をするアフタースクール。これを継続的に開催しています。

キヨ:「TRP スクール」とは? TAO:TRPスクールは、さまざまなセクシュアリティを絡めたフリスクール形式で行っている交流の場です。今はオンラインがメインで毎月1回の二部構成。一部は講師を招いてLGBTQやセクシュアリティに関わる内容の講義。二部は講義の質疑応答と座談会をするアフタースクール。これを継続的に開催しています。

キヨ:「TRP スクール」とは? TAO:TRPスクールは、さまざまなセクシュアリティを絡めたフリスクール形式で行っている交流の場です。今はオンラインがメインで毎月1回の二部構成。一部は講師を招いてLGBTQやセクシュアリティに関わる内容の講義。二部は講義の質疑応答と座談会をするアフタースクール。これを継続的に開催しています。

キヨ:「TRP スクール」とは? TAO:TRPスクールは、さまざまなセクシュアリティを絡めたフリスクール形式で行っている交流の場です。今はオンラインがメインで毎月1回の二部構成。一部は講師を招いてLGBTQやセクシュアリティに関わる内容の講義。二部は講義の質疑応答と座談会をするアフタースクール。これを継続的に開催しています。

コロナウイルス感染症拡大のためリアルなイベントが開催できなかった2年間、人数制限を設けて開催した昨年、そしてやっと今年は4年ぶりに制限なしでのイベント開催となりました。全力で駆け抜けた1年間で共同代表2人が振り返り、今後の展望を語りました。

東京レインボープライド
共同代表理事

山田 なつみ

東京レインボープライド
共同代表理事

杉山 文野

今年を振り返って

杉山：今年も一年、本当にあっという間でした。コロナで思うように活動ができなくてもどかしい日々だったので、今年は制限なしにリアルイベントを開催することができたのは本当によかったなと思っています。「オンラインも便利だけど、やっぱりみんなに会いたかったよね」と、久々の再会で笑顔溢れる満員の会場を見て、純粹に嬉しかったです。また、リアルな場を設ける大切さを改めて痛感する機会にもなりました。

山田：年間を通してみると嬉しいニュース、悲しいニュース、どちらもたくさんあったけど、多くの人が現状を変えたい、もっと生きやすい世の中にしたい、という声を発信していたように感じています。LGBTQ+に限らずで、これまで当たり前とされてきた慣習や常識を改めて見直して、より良く変えようと自らアクションを起こしたことが多かったのではないのでしょうか。すごく

良い流れだと思いました。自分自身も考え方や捉え方を変えなければいけないと反省も多い年になりました。

TRP2023のテーマは「変わるまで、続ける」

杉山：「変える」と言えば今年のテーマ「変わるまで、続ける」は、多くの皆さんに共感してもらえて嬉しかったですね。おそらくこれまでで一番テーマが注目されたのではないかなと。

山田：そうですね。毎年テーマ決めはいろいろと頭を悩ませるのですが、今年も運営メンバーでいろんな意見を出し合って議論しました。昨年でTRPは10周年ということで、振り返ってみると大きな前進があったことは間違いありません。でも DEI (Diversity Equity & Inclusion) の考え方が広まり、社会が大きく変わってきた一方で、まだまだ多くの問題が解決できていない、

そんな現実に対してメンバー共通の課題意識がありました。そこで、わたしたちに何ができるのかを考えた時、それはどんなときも「諦めずに変わるまでやり続けること」ということでこのテーマを掲げました。

杉山：これまではわりとふわっとしたテーマも多かったけど(苦笑)、今年はかなり強い思いを込めてこのテーマに決めたんですよ。

グローバルな視点で

山田：今年はなんとといっても4年ぶりの人数制限なしでの開催で、来場者数24万人、パレード出展団体数39とどちらも過去最多の規模になりました。特にイベント開催時期がG7広島サミットと重なったこともあり、G7・EUを中心とした各国大使館及び大使館関係者が集まる「Pride7+ (プライドセブンプラス)」フロートや、北欧5カ国の大使館フロート、そして台湾、韓国の団体などにも参加していただきました。国内外の多くの方々から応援のメッセージをいただいたのはとても心強く感じましたね。

杉山：グローバルに活躍されているアーティストのリナ・サワヤマさんから、日本社会に対してもぜひエンパワメントしたいということで、ご本人から動画メッセージをいただくと共にTRP2023のイベント全体を彩るテーマソングに「This Hell」を起用させていただきました。LGBTQ+コミュニティから奪われている権利について考えながら書いたという同楽曲を通して、世界から見た日本の現状を知ることにも繋がりました。

課題に感じていることは？

杉山：最近では来場者が増えすぎて会場に入り切らないのではないかと心配で、「来場者が少なかったらどうしよう…」と心配していた頃が懐かしいです。嬉しい悲鳴ではあるのですが、安全な運営のためには更なる改善が必要だと感じています。今年も来場者数増加を想定して全力で準備はしたものの、結果的には会場に人が溢れすぎて、特に車椅子やベビーカーの方々はほぼ移動ができないような状態になってしまったのは大反省です。なんとか大きな事故なく終えること

はできましたが、今後の対策もしっかり検討したいと思っています。

山田：TRPのミッションでもある、「可視化、場づくり、課題の解消」の中でも、可視化と場づくりは代々木会場のイベントでも実現できていますが、より具体的にLGBTQ+の抱える課題を解決するという取り組みはまだまだ足りていないと感じています。年間を通して情報発信をすること、また繋がれるイベントや場づくりをしていきたいと思っています。

来年度に向けて

山田：来年は日本で初めてプライドパレードが開催されてから30周年という節目の年に当たります。いい時も悪い時も諦めることなく声を上げ続けた一人ひとりの一歩の積み重ねが、社会に大きな変化をもたらしたことは間違いありません。ただ30年続けても、法律ができないし、差別やいじめがなくなる現実があり、今後も諦めずに活動を続けていく必要があると感じています。これまで通り、わたしたちが一番得意とする場作りを中心に活動を続け、誰もが自分らしく安全に暮らせる社会の実現を目指していきたいと思っています。

杉山：以前にくらべ運営メンバーも増え、団体規模も大きくなってきました。社会的責任をしっかりと果たすのはもちろんのことですが、団体モットーでもある「らしく、たのしく、ほこらしく」を忘れずに、皆さんと共に楽しみながら活動を進めていきたいと思っています。

TRP2024の開催日程は

2024年4月19日(金)、20日(土)、21日(日)の3日間です。30周年ということで、これまで関わられた全ての方々と共にこの節目となるプライドを作り上げたいと思います。また、代々木のイベント以外にもどんどん新しいチャレンジをしたいと思っていますので、これまで以上に応援していただけたら嬉しいです！



グッズ紹介

東京レインボープライドでは代々木公園のイベント会場の他、オフィシャルオンラインストアにてTRPグッズや期間限定のグッズを販売中！以下の商品以外にもさまざまなグッズを取り扱っております。



<https://shop.tokyorainbowpride.com/>



クリアキーホルダー

シリコンブレスレット

マフラータオル

Tシャツ

レインボーフェイスペイント

スマホストラップ

法被

ご寄付のお願い

私たちの活動を資金面からご支援ください。皆様から賜ったご寄付は、TRPの運営資金として活用させていただきます。

TRPサポーター募集

当法人の目的及び趣旨に賛同し、継続的に活動を支援して下さる個人またはコミュニティ団体を募集しています。

【会費】
・個人会員・コミュニティ団体会員 1口3,000円
(銀行振込・クレジットカード)



【入会方法】
東京レインボープライド法人サイトの入会申し込みフォームより必要な情報をご入力いただき、必要な金額をご納入ください。

<https://form.tokyorainbowpride.org/nposupm/>

つながる募金

<https://www.softbank.jp/mobile/service/tsunagaru-bokin>

手軽に100円から！

ソフトバンクのiPhone、スマートフォンをご利用のお客さまが、募金を継続して携帯電話利用料と一緒に支払いやTポイントでお支払いいただけるサービスです。ソフトバンク以外の方がご利用になる場合、クレジットカードでのお支払いとなるため、クレジットカード番号等の入力が必要です。



<https://ent.mb.softbank.jp/apl/charity/sp/careerSelect.jsp?corp=354>

企業様からのご寄付

結婚の平等や埋まらないジェンダーギャップ指数、まだまだ世界から遅れをとっている日本を多様な誰もが公平に、そして自分らしく幸せに暮らせる未来へと変えていくために。年間を通じた活動全体へのご支援を、心よりお待ちしております。お問い合わせ: supporter@tokyorainbowpride.org

YAHOO! ネット募金

クレジットカードは100円から、Tポイントは1ポイントから寄付できます。寄付をするにはYahoo!JAPAN IDの取得(無料)が必要です。



<https://donation.yahoo.co.jp/detail/5205001>

銀行振込でのご寄付

銀行振込にて、寄付を承っております。右記の銀行口座までお振込みをお願いします。

PayPay 銀行 (銀行コード 0033)
支店名: ビジネス営業部 (店番号 005)
口座: 普通 1037082
受取口座名義: トクヒ)トウキョウレインボープライド
(特定非営利活動法人東京レインボープライド)



特定非営利活動法人 東京レインボープライド
2022年度年間活動報告書




発行: 特定非営利活動法人 東京レインボープライド
編集: 事務局 伊芸 祐輝
デザイン: 山本 そよか

© 特定非営利活動法人 東京レインボープライド
無断転載及びSNS等での拡散禁止

らしく、たのしく、ほこらしく

TOKYO RAINBOW PRIDE

Web (法人) <https://tokyorainbowpride.org>
Web (イベント) <https://tokyorainbowpride.com>
E-mail  npoinfo@tokyorainbowpride.org

YouTube  <https://www.youtube.com/c/TokyoRPride>
X (旧Twitter)  Tokyo_R_Pride
Instagram  tokyo.r.pride
Facebook  Tokyo.R.Pride

特定非営利活動法人 東京レインボープライド
2022年度 年間活動報告書